



Lion

最上川



No.3

2020～2021年度
ライオンズ国際平和ポスターコンテスト
332複合地区「最優秀作品」決定



佐藤 舞さん（酒田市立東部中学校1年）

ガバナー・テーマ

「確かな奉仕を 地球と未来に！」
～思いやりで We Serve～

アクティビティ・スローガン

「我等の奉仕は、輝く社会を創造します」

CONTENTS

ガバナー挨拶	P2
アクティビティ	P3
マンスリーレポート	P8
諸会議・事業報告一覧	P9
新入会員紹介・MJF寄付者	P10
ポスターコンテスト	P11
山形を巡る	P12



身近な行動が世界への貢献に

— 「地球温暖化防止月間」におもう —

ライオンズクラブ国際協会
332-E 地区 地区ガバナー

L. 小 関 利 一

昨年の12月、「地球温暖化防止月間」でした。例年、環境省の呼び掛けで、行政や事業者、国民が一体となって、温室効果ガスである二酸化炭素の排出量を減らす取り組みを推進してきました。

具体的には、空調や照明について、必要かどうか見直しながら無駄を省いていく。保温効果の高い肌着を着用したり、1枚多く羽織ったりする「ウォームビズ」で、暖房の設定温度を低めに保つ、等の取り組みが続けられています。

実践に当たって、新型コロナウイルス感染防止対策として、換気や手洗いの励行を心掛け、感染予防と温暖化防止の両立へ、工夫を重ねよう。

昨年の12月、国会で「気候非常事態宣言」が採択されました。

同宣言に先立ち、菅首相は所信表明演説で、2050年に国内の温室効果ガス排出を「実質ゼロ」にすると宣言されました。

私も昨年の7月に次のように提案させて頂きました。「地球温暖化対策は、この10年がターニングポイントです。2050年までのCO₂排出量を当時の安部前首相は、政府目標として80%削減を打ち出しました。私は未来の子ども達の為にも政府目標の80%削減よりも踏み込み、実質ゼロを目指すべきと、そこで日本ライオンズク

ラブがリードしていくべきです」と話させてもらいました。「実質ゼロ」とは、排出量を減らす技術改善と合わせ、二酸化炭素を吸収する森林を増やしたり、回収・圧縮して地中貯留したりすることで、差し引きで大気中の増加分をゼロにするというものです。

報道によれば、約120カ国が同じく50年までの実質ゼロ達成を目標に掲げています。実は、5年前に開催された国連気候変動枠組条約の第21回締約国会議（COP21）で採択されました。

「パリ協定」で、今世紀後半の実質ゼロ達成は目標となっていました。国際社会がスタートラインに立つことができたことを評価したいと思います。

各界の識者の方々は、気候変動の影響が、社会的に弱い立場にある人々に、より強く出ることと言及され、国連が掲げる「誰も置き去りにしない」理念と深く共鳴し合う信念の行動をライオンズクラブ国際協会が貫いてきた歴史と、さらに、気候変動問題に積極的に取り組むのがライオンズクラブ国際協会です。

ごみの分別や節電、節水など、環境を守る地道な取り組みは、世界の人々への貢献につながります。地球の未来を開くため、ライオンズクラブの私達は一步を踏み出そう。



第1R・第1Z

会長 L. 齋藤利孝 (上山あらぎLC)

2011年3月11日、甚大な被害をもたらした東日本大震災発生から10年が経過致しました。あらためて犠牲となられました方々に対し心よりご冥福をお祈りすると共に、今なおご不自由な生活を送られている皆様にお見舞いを申し上げます。

姉妹クラブ332-C地区 第4R第1Z石巻めぐみ野ライオンズクラブは、東日本大震災復興支援への感謝を忘れず被災地の為役立つ活動をしようと、2013年震災後に結成されました。石巻めぐみ野ライオンズクラブとは2018年11月24日姉妹クラブ締結以来、例会相互訪問、親睦釣り大会等の交流を続けておりましたが、昨年度からのコロナ禍により、現在は感染状況を鑑み、制約を受けながらの交流となっています。

当クラブでは、東日本大震災から10年の節目となる今年度、風化させてはいけない思いと、地域によってはまだ復興道半ばという報道もあり、微力ではありますが東日本大震災復興の一助となる支援を行いたい旨を、復興の現状を知る石巻めぐみ野ライオンズクラブ会長 L.石川達雄にお声掛け致しました。その申

し出にすぐに対応してくださり、当クラブからの東日本大震災復興支援金と石巻めぐみ野ライオンズクラブのアクティビティを合算し購入費に充当。津波と火災被害を受けた門脇小学校（震災遺構）へ両クラブ名入りの50インチモニター及びモニター台を合同アクティビティとして贈呈させていただけることになりました。

また公務のお忙しい中直接石巻市長に目録をお渡しする機会を得て、3月8日石巻市役所市長室を三役で訪問致しました。石巻めぐみ野ライオンズクラブからは三役とALERT委員長が出席され、両クラブの会長より石巻市長亀山紘様に目録を贈呈。贈呈後出席者懇談する中で、10年の節目は通過点であり『心の復興』も含め長い時間をかけて回復していくものと感じてきました。



アクティビティ目録贈呈の様子



両クラブ会長と中央の亀山紘石巻市長



贈呈後、市長室にて亀山市長と両クラブの会員で懇談



第1R・第2Z

会長 L. 大桑昌弘 (山形千歳LC)

令和3年1月23日(土)山形市のヨークベニマル山形嶋店にて記念すべき「第100回 愛の献血奉仕」をさせていただきました。

我々山形千歳ライオンズクラブとして「主要アクティビティ」とさせていただいておりますので、大変うれしく思います。

もともと例会会場である山形流通団地会館をホームグラウンドとし年2回主催、さらに官公庁や学校関係を中心に献血奉仕をさせていただいております。しかし、コロナ禍において従来の会場での献血奉仕があいついでキャンセルされてしまい、クラブとしても第2ホームグラウンドの発掘が課題になっておりました。そこで、注目したのが山形市嶋地区です。住人が比較的若く大変活気のある街であり、また繰り返し主催させていただくことで、リピーターを育成していく作戦をたてました。また宣伝効果を狙って山形千歳ライオンズクラブ特製の「横断幕」を2枚作成し、献血車に取付させていただくことにより広く広報させていただくこと

にしました。これはwithコロナ時代の大声を出さないで宣伝する手法として大変有効でした。その成果もあり、令和2年3月14日が32名、令和2年8月30日が39名、そして今回が45名の最高新記録を達成できました。

実はヨークベニマル山形嶋店では、献血の受付スペースに制限がございます。よって受付待ちの方々が「密」になってしまう場面がございました。そこで、対応させていただいたのがイトインコーナーを特別に借用して温かいコーヒーをふるまうことにしたのです。こちらも献血当日は大変寒かったので、大変喜んでいただけました。

血液不足が問題になっている今こそ、アイデアを出して全力でPRし、広く皆様から献血を賜りたく思います。

WE SERVE!!





第2R・第1Z

会長 L. 遠藤 史郎 (米沢松川LC)

ゾーン内4クラブで毎年行っています合同献血による献血者が、3月13日に目標である1000人を迎えました。当日は、ZCをはじめ、4クラブの会長が出席し、1000人達成セレモニーを行い記念品を渡しました。この様子は報道機関にも取り上げられました。

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、当初は目標達成が見込めない状況でしたが、米沢市健康課を中心に献血会場の確保することにより、11年連続で目標達成することが出来ました。

また、当松川ライオンズクラブでは1月から3月の間で二つのアクティビティを実施しましたのでこちらで紹介します。

一つ目は、鶴岡市立加茂水族館へのエサ代支援です。当クラブでは、資金獲得事業として、災害支援委員会を中心として、地域内外のイベントに出店し利益を災害支援基金としております。残念ながら今年度は出店ができるイベントがない状態です。

しかし、災害支援委員長より、加茂水族館のエサ代支援のためにクラウドファンディングをやっている話を聞き、コロナの影響も災害の一部と捉え、基金の一部よりエサ代支援を実施することとなりました。

加茂水族館の館長に連絡をしたところ、非常に助かるということで、返礼品を必要としないため、クラウドファンディングではなく個別の支援を2月28日に実施することとなりました。

当日は、会長、災害支援委員長を含め4名で伺い、館長に館内を案内して頂きました。こちら報道機関に取り上げられました。

二つ目は、3月6日の第10回米沢松川ライオンズクラブテクニカカップの共催です。

当大会は、毎年小野川温泉スキー場で毎年開催されるスキー大会で、昨年は雪不足の影響により中止となったイベントです。今年は雪の問題はなく、しっかりと感染対策のもと無事開催されました。

当日は、開会式の挨拶や表彰式でのプレゼンターなどを務め、無事に終了することが出来ました。

今後も様々なアクティビティに取り組んでまいります。



第2R・第2Z

会長 L. 安部 秀一 (長井LC)

1月28日(木)除雪ボランティアを行いました。これは長井市社会福祉協議会さんが、除雪が難しい高齢者世帯の除雪をお手伝いしてくれる方、団体を募集しており、長井LCは毎年ボランティア登録をしています。社協の担当者が除雪困難宅のニーズを調査し、マッチングして下さいます。そこで指定された日時、場所で活動するものです。

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために、屋外であってもマスク着用、ソーシャルディスタンスを保つ作業となりました。

長井LCに割り当てられたのは、長井市内の2件のお宅でした。参加者は女性会員3名を含む総勢20名で、最初は2班に分かれ現場に入りました。1件は屋根から落ちてきた雪が、窓ガラスに接触しそうになっている所の除去作業で、たまたま隣地が依頼主様の畑ということもあり、横にはねるという形でスムーズに終了することができました。もう1件も屋根から落ちた雪の除去作業。こちらは道路向かいの畑に雪を移動し

なければならないというマンパワー頼みの現場でした。固く締まった雪はプラスチック製の雪スコップでは歯が立たず、少しずつ切り崩しながらスノーダンプで運ぶという作業の繰り返しです。早めに終了した別班のメンバーも後から合流し、終了することができました。

雪は片付けても片付けてもまた降ってきます。厄介者扱いされますが、雪のおかげでおいしくなる野菜もあり、豊富な雪解け水により大地が潤され、おいしいお米が出来ます。雪深い冬の季節だからこそ与えられる恵みにも感謝しなくてはならないと思いました。

当日の気温は0℃でしたが気持ちのいい汗をかきました。無事に作業を終え慰労会をしたかったのですが、このご時世なのでビールを持って帰っていただきました。3日位経って、忘れた頃に腰が痛くなったことを申し添えます。





第3R・第1Z

会長 L. 大沼有康 (寒河江 LC)

令和2年7月1日から会長職を拝命しましたL大沼有康です。今年は、コロナ禍で例会・理事会が時々中止になる異常事態の中、会長テーマ「とどけよう、寒河江の元気!!」アクティビティスローガン「出来る事からウィサーブ」を掲げて出発しました。その中でもどうしても開催したかったのは、寒河江学園雪中ボランティアの事業です。この事業は私が寒河江ライオンズクラブに入会してから20年ずっと楽しんでいるアクティビティだからです。この事業は施設のグラウンドに降った雪を大型の重機を使用して高さ4m近く長さは30m近い雪の滑り台を作り、最後の仕上げを学園の生徒と一緒に仕上げて出来上がれば、みんなで一緒にそのりを使って遊びます。

体育館では年少者と一緒にバトミントンや卓球をやったり、教室では幼児と一緒に折り紙や紙芝居をしながらメンバーと遊びます。11時頃から外ではバーベキューや綿あめ・焼きそば・ポップコーンの段取りを始めます。準備をしている最中にも、幼児は我慢ができ

なくて外に出て綿あめやポップコーンをメンバーにおねだりをします。そんな光景を見ていると、とても愛おしくてついつい時間前に食べさせてしまいます。時間が経つにつれだんだん皆が集まりバーベキューを楽しみました。

しかし、今年は残念ながら皆と楽しい宿舎の中での行事や外でのバーベキューはコロナ感染予防から泣く泣く中止にして、滑り台作成だけをしました。来年こそは、いつもの雪中ボランティアを開催が出来る事を期待して、これからもライオンズ活動に励みたいと思います。 令和3年2月21日(日) メンバー 25名参加



第3R・第2Z

会長 L. 鈴木光弘 (天童舞鶴 LC)

天童市内の全小中学校に新型コロナウイルス感染防止のための「消毒液」を寄贈しました。

(2020年5月に天童市へ「消毒液」を寄贈後2回目の事業)

2021年2月19日、天童市役所で山本信治天童市長、相澤一彦教育長に対し武田克二ZC、古澤清美副ZC及び天童市内5LC会長から「エタッシュ手指消毒液1000ミリリットル240本」(時価306,328円)を寄贈致しました。

この事業は、「終業式、始業式が中止にならないよう感染を防止し、子供達には元気な学校生活を送ってほしい」そんな親心、老婆心を届けるため、ゾーン内168人正会員等からドネーションをいただき実施致しました。

今年度のライオンズクラブ活動については、例会の自粛や事業の自粛等、会員の対面活動が自由に出

来ず悶々とした状況でした。

そんな中、武田ZCが青少年育成事業の一環として天童市教育委員会と懇談した際、「消毒液」の必要性を知り、ゾーン内5LCへ働きかけて実現致しました。

新型コロナウイルス感染症が一日でも早く収束し、日本の未来を担う子供達が自由に学び遊び、触れ合うことが出来る事を願っております。





第4R・第2Z

会長 L. 高橋 秀 則 (真室川 LC)

真室川 LC 50周年記念式典を2018年 (L 眞室司会長) に実施し、記念アクティビティとして2年後に落成する真室川町新庁舎へ油絵を寄贈することとしていました。落成オープンした今年の1月4日に晴れて町長室に掲示していただきました。

油絵はF120号で、我がLCのチャーターメンバーであるL 佐藤正弥作「ブランデンブルグ門」である。2005年に息子さんの結婚式のためドイツに渡航した際にスケッチした「ブランデンブルグ門」は、東西ドイツ統一後に大修復が行われ2002年に完成、今は平和と統一の象徴として一大観光地になっています。

L 佐藤正弥は息子さんの結婚という祝賀の気持ち高まる中で描いたスケッチを持ち帰り自宅のアトリエでじっくり描き上げました。

これまで J I A S 日本国際美術家協会会員として、フランス、イタリア、ドイツ、スペインなどヨーロッパ各地へ渡航して油絵を描いてきました。我がLCはクラブ歴の節目の年などに、L 佐藤正弥の貴重な油絵を真室川町

立病院、体育館、歴史民族資料館そして県立神室少年自然の家などにアクティビティとして寄贈してきました。

この度寄贈した「ブランデンブルグ門」は町長の希望により町長室に掲示されました。訪れる町内外の方々に「ブランデンブルグ門」から真室川町の明るい未来と発展を受けとめていただけるものと感じています。

現在我がクラブは真室川町と鮭川村から集まった41名で運営しています。今後とも会員の増強に努めながら確かな財政基盤を作って、地域のニーズに応えられるアクティビティを実践し、地域と共に歩むライオンズを目指します。



第5R・第1Z

会長 L. 池田 俊 一 (余目 LC)

青少年育成事業として2009年度から庄内町余目中学校の3年生の生徒の皆様を対象に、違法薬物乱用防止に関する講演会を毎年度開催させて頂いております。例年と違いコロナ禍状況の中において、開催会場など感染防止に多大な配慮頂き講演会開催を実施下さった余目中学校の皆様にも感謝申し上げます。

講演会は庄内警察署刑事生活安全課のご協力を得て開催されたものです。少年サポートセンター庄内の上席少年補導専門官の舟山氏により『薬物乱用が身体に与える悪影響』『持っているだけで犯罪になる違法薬物・知らなかったでは済まされない』『正しい知識と強い意志をもってルールを守る』などを生徒の皆様伝えて頂きました。

さらに庄内警察署刑事生活安全係長相田氏より「『駄目なものは駄目』と断る強い意志を持って欲しい」と呼び掛けて頂きました。講演終了後、「少年が違法薬物の誘惑に遭いやすい場所は?」「乱用を未然に防ぐには?」など生徒達からも具体的な質問も出され『素行の悪い人が集まる場所は危険・インターネットにも注意』の指導も頂きました。生徒一人ひとりに

我が事として受け止めてもらえたことも感じられ、この「薬物乱用防止講演会」を開催することの大切さを再認識致しました。

近年、若者を中心に大麻による検挙者が急増している現状があります。15歳未満で検挙される事犯もあり「誘われて」「興味本位で」などが落とし穴になって安易に違法な行動を取ってしまっています。違法薬物の有害性や依存性など、正しい情報を知り、自分の身を守ることの大切さを伝えていく活動としての青少年育成事業「薬物乱用防止講演会」を、余目ライオンズクラブの地域社会への貢献活動に位置づけ、今後も継続したいものと考えております。





第5R・第2Z

会長 L. 齋藤 伸 (鶴岡朝陽 LC)

昨年度から続き今年度もコロナ禍のクラブ運営となっております。各々の企業は、業種により好不況が分かれ、柔軟な経営が求められる1年となりました。さて、この度のご依頼について、当クラブの取り組みをご紹介します。当クラブの会員数は23名で平均年齢71.7歳、70歳以上15名、その構成比率は65%です。ここ数年は、一部のメンバーが入会を促進しているだけで、増員に関しては具体的な取り組みがなされていないのが現状です。また、せっかく入会しても、金と時間を費やす意義を感じず退会し、内心「お付き合いで仕方なく」というメンバーも少なくないかと思われます。今年度は、過去を反省し「選択と分担」というアクティビティスローガンを掲げ、負担の少ないクラブ運営を行う事を目指しました。それと並行して、若い人と女性の入会を重点に置き、会員増強を目的としたPT（プロジェクトチーム）をつくりました。人員は7名でクラブ内の核となる方と比較的若い世代で構成しました。1月6日に発足会を兼ねて

第一回PT会議を開催し、その後2月3日に第二回を行い、業種別に思い当たる人物をまとめ、勧誘を致しました。その結果2月に40代男性1名、また、3月に40代と60代の女性2名、合計3名の方から入会して頂きました。3月は、メンバー企業に業種別アンケートを実施し、共通する取引先や知人を、複数のメンバーで勧誘するためのデータを作成している最中です。来期も若い世代の男性2名が入会する予定です。今後は、会員相互のコミュニケーションを図り、継続して入会して頂けるよう、居心地の良いクラブ活動を目指します。最後に、良きメンバーのご縁に導かれ、思わぬ成果が得られたこと、皆様のご協力に感謝いたします。



第5R・第2Z

会長 L. 荻原 聡 (鶴岡鶴陵 LC)

鶴岡鶴陵ライオンズクラブは、第1回鶴岡鶴陵ライオンズクラブ写真展を荘内銀行本店エントランスにて令和3年2月12日(金)～19日(金)に開催しました。『撮って、明日につなげよう』をキャッチフレーズにして、第5R第2Zのライオンズクラブ会員、家族会員そして一般市民に呼びかけました。写真テーマは【守りたい身近な自然】としました。私達の周りには素晴らしい自然がいつまでも続くことを心から願っていますが、その一方で残念ながら自然破壊が進行していることも事実です。そこで、この写真展が「大切な自然をどう守っていけば良いか」を考える切っ掛けになればとの思いで企画しました。当クラブとしては初挑戦のアクティビティで、全くの手探り状態での開催でした。知名度ゼロの写真展にどれだけの方が応募してくださるか不安でしたが、幸いにも17名から30作品を頂くことができました。金賞・銀賞・銅賞・特別賞(ガバナー賞・ZC賞・鶴陵LC会長賞)の受賞者には賞状と賞品を差し上げました。当クラブの環境保全事業の一つとして、毎年「山形

県ふるさとの川愛護活動支援事業」に参加して年4回ほど内川清掃、内川ホットパークの除草・清掃を行っております。また、美しい山形・最上川フォーラムによる「美しいやまがたクリーンアップキャンペーン」にも参加してゴミ拾いも行っています。昨年は内川の水質調査の実習も行い、水質にも関心を持つことの大切さを学びました。この度、山形県ふるさとの川愛護活動支援事業より手厚い支援を頂けたので、この機を利用して当クラブの環境保全事業活動報告をすると同時に、市民に環境保全の大切さをアピールできないだろうかと考えた次第です。それに、写真展に一般市民からも気軽に応募して頂ければ、「ライオンズクラブ」をより身近に感じてくれるのではないかと期待したところです。是非とも第2回目を実現したいと願っています。



マンスリーレポートクラブ別一覧表 2021年2月

R	Z	クラブ名	会員移動状況						家族会員		金銭アクティビティ		労力アクティビティ		献血		献腎	献眼	LCIF 金額	出席率 (%)
			年初	月初	目標	入会	退会	現在	世帯数	子会員数	件数	金額	件数	人数	受付者数	献血者数				
1	1	山 形	42	45	3	0	1	44	0	0	4	162,604	2	6	89	84	0	0	574,139	87.6
		山 形 蔵 王	34	34	2	0	0	34	0	0	1	10,500	1	1	21	19	0	0	0	72.0
		上 山	44	44	2	0	0	44	17	17	1	5,670	0	0	0	0	0	0	386,237	87.5
		山 形 中 央	35	33	3	0	0	33	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72.7
		山形センチュリー	17	17	1	0	0	17	0	0	1	25,000	1	6	48	42	0	0	0	70.5
		上山あららぎ	34	34	3	0	0	34	3	3	3	130,825	2	3	42	36	0	0	0	100.0
		小 計	206	207	14	0	1	206	23	23	10	334,599	6	16	200	181	0	0	960,376	
	2	山 形 霞 城	85	86	3	0	0	86	12	17	1	15,000	0	0	0	0	0	0	0	58.8
		山 形 千 歳	23	25	2	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		山 形 紅 花	28	28	1	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66.0
		山 形 羽 陽	23	26	2	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53.8
		山形アルカディア	24	26	3	0	0	26	7	7	1	13,910	0	0	0	0	0	0	167,024	57.6
		小 計	183	191	11	0	0	191	19	24	2	28,910	0	0	0	0	0	0	167,024	
	合 計		389	398	25	0	1	397	42	47	12	363,509	6	16	200	181	0	0	1,127,400	
2	1	米 沢	50	49	3	0	0	49	14	26	1	20,000	2	4	42	37	0	0	0	0.0
		米 沢 中 央	27	28	3	0	0	28	0	0	1	20,000	2	5	42	38	0	0	0	0.0
		米 沢 松 岬	17	16	3	0	0	16	1	1	1	20,000	1	2	42	38	0	0	0	0.0
		米 沢 松 川	29	29	2	0	0	29	6	8	2	120,000	1	2	41	37	0	0	0	56.8
		小 計	123	122	11	0	0	122	21	35	5	180,000	6	13	167	150	0	0	0	
	2	南 陽	38	38	3	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	396,660	100.0
		川 西 山 形	20	20	3	0	0	20	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		高 畠	58	58	3	0	0	58	11	14	1	13,200	0	0	0	0	0	0	0	43.1
		長 井	48	49	3	0	0	49	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62.2
		飯 豊	26	25	3	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60.0
		白 鷹	21	21	2	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62.5
		小 計	211	211	17	0	0	211	26	29	1	13,200	0	0	0	0	0	0	396,660	
	合 計		334	333	28	0	0	333	47	64	6	193,200	6	13	167	150	0	0	396,660	
3	1	河 北	37	35	2	0	0	35	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		寒 河 江	36	37	3	1	0	38	11	12	3	206,402	2	31	35	30	0	0	0	92.1
		西 川	27	28	3	0	0	28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	271,414	0.0
		中 山	15	15	2	0	0	15	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		寒 河 江 臥 龍	59	59	1	0	0	59	15	15	0	0	2	34	0	0	0	0	0	40.6
		小 計	174	174	11	1	1	175	37	39	3	206,402	4	65	35	30	0	0	271,414	
	2	天 童	27	25	2	0	0	25	0	0	2	28,400	1	2	14	13	0	0	0	100.0
		天 童 王 将	54	58	3	0	0	58	6	6	3	109,290	1	2	29	26	0	0	0	100.0
		天 童 舞 鶴	39	39	5	0	0	39	7	7	3	152,621	2	6	77	66	0	0	0	100.0
		天 童 中 央	51	52	2	0	1	51	0	0	2	79,290	1	3	29	26	0	0	0	100.0
		天 童 も み じ	10	10	3	0	0	10	0	0	2	11,210	1	1	5	5	0	0	0	75.0
		小 計	181	184	15	0	1	183	13	13	12	380,811	6	14	154	136	0	0	0	
	合 計		355	358	26	1	1	358	50	52	15	587,213	10	79	189	166	0	0	271,414	
4	1	村 山	17	17	2	0	0	17	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88.2
		東 根	14	12	2	0	0	12	1	2	1	10,000	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		尾 花 沢	44	41	4	1	0	42	10	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60.6
		大 石 田	33	32	3	0	0	32	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92.1
		東根さくらんぼ	46	47	4	0	1	46	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	288,132	56.5
		小 計	154	149	15	1	1	149	27	30	1	10,000	0	0	0	0	0	0	288,132	
	2	新 庄	16	15	3	0	0	15	4	4	1	20,000	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		真 室 川	39	41	4	0	1	40	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	104,384	0.0
		新 庄 も が み	19	20	2	0	0	20	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63.1
		新庄ニューセンチュリー	32	32	3	0	0	32	3	3	2	48,000	2	29	63	60	0	0	0	65.6
		新 庄 も み の 木	18	18	3	0	0	18	0	0	1	10,000	0	0	0	0	0	0	0	72.2
		小 計	124	126	15	0	1	125	13	13	4	78,000	2	29	63	60	0	0	104,384	
	合 計		278	275	30	1	2	274	40	43	5	88,000	2	29	63	60	0	0	392,516	
5	1	酒 田	77	76	3	1	1	76	22	28	2	429,600	1	5	24	22	0	0	0	79.5
		余 目	17	18	2	0	0	18	4	4	1	51,860	1	4	0	0	0	0	0	0.0
		酒 田 み な と	36	36	3	0	0	36	11	13	0	0	1	1	15	13	0	0	0	0.0
		酒 田 山 王	6	6	2	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		酒田シーサイド	30	30	2	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		小 計	166	166	12	1	1	166	37	45	3	481,460	3	10	39	35	0	0	0	
	2	鶴 岡	42	42	3	0	0	42	6	7	1	8,720	1	3	78	72	0	0	0	64.2
		鶴 岡 朝 陽	28	27	3	2	0	29	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70.6
		三 川	23	23	2	0	0	23	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60.8
		羽 黒	15	16	3	0	0	16	6	6	1	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		鶴 岡 鶴 陵	38	35	3	0	0	35	9	13	2	295,960	1	5	0	0	0	0	0	75.7
		藤 島	48	49	2	0	0	49	6	11	0	0	0	0	0	0	0	0	104,384	28.9
		鶴 岡 中 央	40	41	2	0	0	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73.1
		鶴岡ナイスフェロー	6	6	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		小 計	240	239	21	2	0	241	38	48	4	324,680	2	8	78	72	0	0	104,384	
	合 計		406	405	33	3	1	407	75	93	7	806,140	5	18	117	107	0	0	104,384	
	※酒田さわやかLC		9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	地 区 合 計		1,771	1,769	142	5	5	1,769	254	299	45	2,038,062	29	155	736	664	0	0	2,292,374	

諸会議・事業報告一覧

(2020年11月～2021年4月)

会議開催表記 * 332-E地区 ○MD332 ◎全日本 ※インターナショナル

開催月日	会 議 内 容	開 催 地
11月4日(水)	○ MD332第2回FWTコーディネーターWEB会議	
11月6日(金)	○ MD332第2回GSTコーディネーターWEB会議	
11月10日(火)	○ 第2回ガバナー協議会・複合地区連絡会議	山形グランドホテル 山形市
11月11日(水)	○ MD332第一・第二副地区ガバナー研修会	山形グランドホテル 山形市
11月17日(火)	* 第2回元地区ガバナー・名誉顧問連絡会	ホテルメトロポリタン山形 山形市
11月19日(木)	◎ 一般社団法人日本ライオンズ 第2回全国ガバナー会(社員総会)	上野東天紅 東京都
11月27日(金)	* 第3回ZC会議・第2回キャビネット会議	ホテルメトロポリタン山形 山形市
	* 国際平和ポスターコンテスト地区審査会	
12月2日(水)	○ MD332第1回YCE委員長会議(新旧引継ぎ)	パレスへいあん 仙台市
12月4日(金)	○ MD332第2回GLTコーディネーターWEB会議	
12月9日(水)	○ MD332第3回中期改革委員会	ホテルJALシティ仙台 仙台市
12月14日(月)	* リーダーシップセミナー(延期)	山形テルサ アプローチ 山形市
12月16日(水)	※ 第2回GAT会議(WEB)	
1月26日(火)	* 中間会計監査	キャビネット事務局 山形市
2月10日(水)	* 第3回元地区ガバナー・名誉顧問連絡会(中止)	ホテルメトロポリタン山形 山形市
2月16日(火)	○ MD332第3回FWTコーディネーターWEB会議	
2月17日(水)	○ MD332GLT研鑽会(WEB)	
2月19日(金)	* 第2回常任名誉顧問会	山形グランドホテル 山形市
2月26日(金)	○ MD332第3回GSTコーディネーターWEB会議	
3月1日(月)	○ MD332第4回中期改革委員会	ホテルJALシティ仙台 仙台市
	* 第3回キャビネット会議(書面決議)	
3月3日(水)	○ 第3回ガバナー協議会・複合地区連絡会議	パレスへいあん 仙台市
3月9日(火)	○ 臨時ガバナー協議会WEB会議	
3月10日(水)	* 2R1Zニューメンバーオリエンテーション	グルメ小僧万吉 米沢市
3月14日(日)	* 4R2Zニューメンバーオリエンテーション	遊楽館 真室川町
3月18日(木)	◎ 一般社団法人日本ライオンズ 第3回全国ガバナー会(社員総会)	フクラシア八重洲 東京都
3月26日(金)	* 第4回キャビネット会議(書面決議)	山形市
4月8日(木)	◎ アラートフォーラム全国大会in郡山(中止)	
4月12日(月)	* 5R1Zニューメンバーオリエンテーション	ホテルリッチ&ガーデン酒田 酒田市
4月16日(金)	* 第67回地区年次大会 代議員会(書面決議)	
4月19日(月)	○ MD332第5回中期改革委員会	パレスへいあん 仙台市
4月26日(月)	* 5R2Zニューメンバーオリエンテーション	東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市
4月29日(木)	* 第67回地区年次大会 大会式典(中止)	長井市民文化会館 長井市

※令和2年度献血推進研究会 中止

※第59回東洋東南アジアフォーラム(韓国 済州島)2021年11月に延期

2020-2021年度 新入会員紹介 (2020年12月・2021年1月・2月)

クラブ名	新入会員	月	スポンサー名	クラブ名	新入会員	月	スポンサー名
山形蔵王	茂木 政樹	12	五十嵐祐子	酒田	羽田 昭	1	小野木聡美
山形	高橋 啓一	1	木村 政司	余目	齋藤 守	1	池田 俊一
米沢松川	長谷川雅彦	1	横山 恵子	寒河江	小松 明美	2	渡邊 賢一
長井	井上 典嗣	1	増田 源幸	尾花沢	渡会 友補	2	永沢 昌彦
白鷹	竹田 雅彦	1	笹原 俊一	酒田	羽田 亮子	2	羽田 昭
尾花沢	菅野 尚子	1	阿相 順也	鶴岡朝陽	齋藤 妙	2	齋藤 伸
真室川	高橋慎知子	1	高橋 秀則		佐藤 恭平	2	佐藤 誠

MJF 寄付者一覧

(2020年7月1日～2021年3月31日)

ご協力ありがとうございます

\$ 1,000寄付

氏 名	クラブ名	送金日	氏 名	クラブ名	送金日
角 田 裕 一	寒河江臥龍	7月1日	山 内 貞 範	寒 河 江	11月4日
伊 藤 隆	山 形 千 歳	7月1日	大 沼 有 康	寒 河 江	11月4日
今 野 孝	山 形 千 歳	7月1日	齋 藤 好 正	酒 田 み な と	11月6日
前 橋 章 喜	山 形 千 歳	7月2日	佐 野 宏 美	天 童 中 央	11月10日
野 川 亘	天 童 舞 鶴	7月2日	太 田 高 裕	天 童 中 央	11月10日
吾 妻 正 章	大 石 田	7月6日	佐 藤 秀 明	山 形 紅 花	11月11日
無 着 哲 哉	山 形 霞 城	7月9日	後 藤 健 治	河 北	11月12日
堤 孝 雄	山 形 霞 城	7月10日	升 川 峰 亨	河 北	11月12日
佐 藤 英 昭	山 形 千 歳	7月13日	遠 田 武 彦	真 室 川	11月12日
田 中 俊 道	山 形 千 歳	7月16日	伊 藤 明 彦	山 形 蔵 王	11月25日
※小 関 利 一	長 井	7月17日	西 村 公 夫	酒 田	12月17日
増 田 源 幸	長 井	7月28日	長谷川 昌 弘	鶴 岡 朝 陽	12月21日
奥 山 紘 一	天 童 王 将	7月29日	上 野 岩 雄	鶴 岡 朝 陽	12月21日
佐 藤 伸 一	天 童 王 将	7月29日	齋 藤 伸	鶴 岡 朝 陽	12月21日
手 塚 直 樹	長 井	7月31日	成 澤 剛	藤 島	1月8日
山 上 嘉	山形アルカディア	8月12日	鈴 木 光 弘	天 童 舞 鶴	1月22日
長 瀬 洋 子	山 形 中 央	8月13日	小 島 康 貴	米 沢 中 央	1月25日
鈴 木 宏 政	米 沢	8月20日	志 田 宏	寒河江臥龍	1月25日
水 見 江 一	米 沢	8月20日	佐 藤 晃 次	上 山	2月12日
相 田 修 一	米 沢	8月24日	浅 賀 隆	藤 島	2月19日
天 野 禎 二	東 根	9月2日	佐 藤 日登志	真 室 川	2月26日
大 高 廣 志	天 童 王 将	9月28日	安 達 洋 平	東根さくらんぼ	3月16日
門 脇 茂	新 庄	10月19日	伊 藤 明 彦	山 形 蔵 王	3月17日
市 村 孝 夫	寒 河 江	10月23日	有 賀 哲	鶴 岡 中 央	3月22日
齋 藤 利 孝	上山あららぎ	11月4日	高 橋 秀 也	真 室 川	3月30日

※小関利一 \$3,000寄付

2020~2021年度

ライオンズ国際平和ポスターコンテスト

332-E地区入賞者

テーマ「奉仕で平和を実現しよう」

地区審査会が、2020年11月27日(金)ホテルメトロポリタン山形（山形市）にて行われました。

厳正な審査の結果、地区最優秀賞に酒田市立東部中学校1年 樋渡由奈さん、情報テクノロジー・大会・マーケティング委員長賞に酒田市立東部中学校1年 佐藤舞さん、地区優秀賞に米沢市立第七中学校1年 鈴木由衣さんが選ばれ、以上3点を332複合地区審査会へ出展しました。332-A~F地区より出展された18点について、332複合地区選考会（12月10日開催）審査の結果、酒田市立東部中学校1年 佐藤舞さんの作品が332複合地区最優秀賞に選ばれ、国際協会の選考会へ代表として出展されました。

地区最優秀賞 (地区ガバナー賞)

ひわたし ゆな
樋 渡 由 奈 さん
(酒田市立東部中学校1年)



地区優秀賞

すずき ゆい
鈴 木 由 衣 さん (米沢市立第七中学校1年)



情報テクノロジー・大会・ マーケティング委員長賞

さとう まい
佐 藤 舞 さん (酒田市立東部中学校1年)



地区最優秀賞 (地区ガバナー賞)

情報テクノロジー・大会・マーケティング委員長賞

地区優秀賞

樋 渡 由 奈 さん (酒田市立東部中学校1年)

佐 藤 舞 さん (酒田市立東部中学校1年)

鈴 木 由 衣 さん (米沢市立第七中学校1年)



No.3

「丸大扇屋」

早春の丸大扇屋



油絵
F80号

丸大扇屋は、江戸時代より代々続いた商家で、初代長沼忠兵衛が宮（現在の長井市十日町）に店を構えたのが始まりです。当初は荒物等を扱っていましたが、最上川舟運と西回り航路をつかい、京都・大阪と盛んに交易が行われるようになると、呉服商として栄えました。

当建築物は、幕末から明治、大正にかけての商家の暮らしが残り、改修工事を経て、平成15年には県指定文化財に指定されました。天保3年の年号が書かれた祈祷札が残る味噌蔵をはじめ、全棟の建築物が保存されており、当時の食器や道具、水路を利用した暮らしなどを見学することができます。建物の造りには至る所に京・大阪の影響が見られ、趣ある町屋の風情を残しています。

また、丸大扇屋は彫刻家長沼孝三の生家でもあり、敷地内には「長沼孝三彫塑館」が併設されています。あわせて見学することで、地域独自の生活環境や歴史文化を味わいながら、作家の創作の背景や人生に思いを馳せ、理解を深めることができる場所となっています。

〈絵・文〉地区機関誌編集局 局長 L. 色摩武愛

